

第10回協議会が開催され、今回新たに1団体2名の方が協議会に参加する事となりました。

今後も、協議会での取り組みや遊水地内で行われている各種団体の活動などの情報提供を行い、新規加入者の募集を行い、活動に参加する方を増やしながらかつ活動の活性化を図っていきます。

ねんこんだまり

No.36
2012年3月22日

[第10回協議会を開催しました]

第10回協議会を平成24年3月16日(金)にもくせい会館で開催しました。今回の協議会では、新規加入者の紹介や、これまでの部会での活動内容、専門委員会での検討結果の報告を行い、その後に参加した委員からこれまでの取り組み等についての意見を聞きました。

■今後の活動に対する意見

- 現地で活動する方と、自然再生に詳しい専門家が同じテーブルで話し合いながら進めて欲しい。
- 各部会に中心となる方が出てくると、もっと活動も円滑に進むのではないかと。
- 継続して調査するためには、環境調査会社に委託し、データを蓄積していく必要があるのではないかと。
- 全ての基礎になる調査がまだ十分ではないので、基礎的な調査を進めて欲しい。



第10回協議会の様子

協議会に参加する団体の活動紹介

現在協議会に参加している団体は、自然再生事業とは別に遊水地で様々な活動をしております。

今回、協議会の中で各団体の活動の紹介も行いました。

○ 南沼上柴揚げ保存会

柴揚げ漁は、毎年1月の第3土曜日に麻機遊水地第3工区で開催され、これまでに30回以上開催しています。その他にも、年に2回浅畑川の清掃活動を行っています。

柴揚げ漁の様子 ▶



○ 麻機村塾 築地委員

麻機村塾は、麻機地域の活性化を目標にイベントなどを開催しています。また、静岡市が主催するあさはた緑地の計画を検討するためのワークショップにも参加し、緑地が完成した際には、管理棟の管理や古民具展示、保存などに取り組んでいきたいと考えています。

○ 麻機湿原を保全する会

麻機湿原を保全する会では、第3工区、第4工区で主に活動を行っており、草刈りや観察会、貴重な植物の管理などを行っています。

昨年は県市とリバーフレンドシップを締結し、草刈り等の清掃活動にも取り組んでいます。

日本生態学会との連携

日本生態学会より、本協議会の自然再生事業に対し、アドバイス等をしていきたいとの話がありました。日本生態学会では、一昨年(2010年)の12月に静岡で講習会を開催しており、その際には麻機遊水地の視察や講習会で協議会の紹介をするなど、本協議会にも大変興味を持っていただいております。

事務局としても、外部からの意見を聞くいい機会と考えておりますので、今後企画運営委員会や専門委員会等とも相談しながら、今後どのような連携を図るか調整していきたいと考えております。



▲一昨年静岡で行われた日本生態学会の講習会の様子

【麻機遊水地の自然再生に関する活動の支援、参加を募集しております】 静岡県静岡土木事務所河川改良課

TEL:054-286-9363 FAX:054-286-9398 URL:<http://doboku.pref.shizuoka.jp/desaki2/shizuoka/tomogawa/>